

成人 T 細胞白血病リンパ腫 (ATLL) (進行・再発) 1st Line modified LSG15療法 (VCAP-AMP-VECP交替療法)

患者ID : @PATIENTID

コース目

患者氏名 : @PATIENTNAME

1コース : 28日間

目標 : 6コース

身長 (cm)	体重 (kg)	体表面積 (m ²)
HEIGHT01_Do	HEIGHT01_Dc	#VALUE!

使用薬剤 : プレドニゾン (PSL) : 20mg/A、10mg/A

ビンクリスチン (VCR) : ビンクリスチン注 1mg/V

ドキソルビシン (ADM) : ドキソルビシン塩酸塩注射用 10mg/V、50mg/V

シクロホスファミド (CPA) : シクロホスファミド注 100mg/V、500mg/V

ラニムスチン (MCNU) : ラニムスチン注

ビンデシン (VDS) : ビンデシン注

エトポシド (VP-16) : エトポシド点滴静注液 100mg/V/5mL

カルボプラチン (CBDCA) : (カルボプラチン) 150mg/V、450mg/V

使用基準 : VCAP (Day1) : 好中球数 > 1000、AMP (Day8)、VECP (Day15) : 好中球数 > 500

注意 : HBc抗体測定し、陽性ならTaqMan HBV検査までおこなうこと

ビンクリスチン 最大投与量 : 2mg/bodyを越えないこと

プレドニン B型肝炎 : 核酸アナログ製剤を併用、糖尿病 : 減量もしくは中止

日和見感染症に注意。胃潰瘍 (PPIなど)、口内炎、便秘の予防について考慮すること

薬剤	投与量	計算値	投与量 (mg)	投与日
プレドニン	40 mg/m ²	#VALUE!		1, 8, 15-17
ビンクリスチン	1 mg/m ²	#VALUE!		1
ドキソルビシン (Day1)	40 mg/m ²	#VALUE!		1
シクロホスファミド	350 mg/m ²	#VALUE!		1
ドキソルビシン (Day8)	30 mg/m ²	#VALUE!		8
ラニムスチン	60 mg/m ²	#VALUE!		8
ビンデシン	2.4 mg/m ²	#VALUE!		15
エトポシド	100 mg/m ²	#VALUE!		15-17
カルボプラチン	250 mg/m ²	#VALUE!		15

<< タイムスケジュール：開始時刻 >>

※記載している時刻は例です。当日の投与予定時刻ではありませんのでご注意ください。

Day1 (VCAP) ; 1月1日 (金)

0時00分	①	生理食塩液 50mL	+	グラセトロン 1 A	+	プレドニン注	0mg
		15分で点滴静注					
0時15分	②	生理食塩液 50mL	+	ビンクリスチン注		0.00mg	
		全開 10分以内で点滴静注					
0時25分	③	生理食塩液 50mL	+	ドキシソルビシン注		0mg	
		全開 10分以内で点滴静注					
0時35分	④	生理食塩液 250mL	+	シロホスファミド注		0mg	
		2時間で点滴静注					
2時35分	⑤	生理食塩液 50mL					
		フラッシュ					

Day8 (AMP) ; 1月8日 (金)

0時00分	①	生理食塩液 50mL	+	グラセトロン 1 A	+	プレドニン注	0mg
		15分で点滴静注					
0時15分	②	生理食塩液 50mL	+	ドキシソルビシン注		0mg	
		全開 10分以内で点滴静注					
0時25分	③	生理食塩液 100mL	+	ラニムスチン注		0mg	
		1時間で点滴静注					
		※ラニムスチン注は溶解後、2時間以内に使用すること！					
1時25分	④	生理食塩液 50mL					
		フラッシュ					

Day15 (VECP) 1月15日 (金)

0時00分	①	生理食塩液 50mL	+	グラセトロン 1 A	+	プレドニン注	0mg
		15分で点滴静注					
0時15分	②	生理食塩液 50mL	+	ビンデシン注		0.00mg	
		全開 10分以内で点滴静注					
0時25分	③	5%ブドウ糖液 500mL	+	エトポシド		0mg	. 0mL
		90分で点滴静注					
		DEHPフリーの輸液セットを使用する					
1時55分	④	5%ブドウ糖液 250mL	+	カルボプラチン注		0mg	. 0mL
		1時間で点滴静注					
2時55分	⑤	生理食塩液 50mL					
		フラッシュ					

Day16~17 (VECP) 1月16日 (土) ~ 1月17日 (日)

0時00分	①	生理食塩液 50mL	+	グラセトロン 1 A	+	プレドニン注	0mg
		15分で点滴静注					
0時15分	②	5%ブドウ糖液 500mL	+	エトポシド		0mg	. 0mL
		90分で点滴静注					
		DEHPフリーの輸液セットを使用する					
1時45分	③	生理食塩液 50mL					
		フラッシュ					

REFERENCE

1. Yasuaki Yamada, Masao Tomonaga, Haruhiko Fukuda, et al : British Journal Haematology, 2001, 113, 375-382
A new G-CSF-supported combination chemotherapy, LSG15, for adult T-cell leukemia-lymphoma: Japan Clinical Oncology Group Study 9303.
2. Kunihiro Tsukasaki, Atae Utsunomiya, Haruhiko Fukuda, et al : J Clin Oncol 25: 5458-5464, 2007
VCAP-AMP-VECP compared with biweekly CHOP for adult T-cell leukemia-lymphoma: Japan Clinical Oncology Group Study JCOG9801.
2010年12月度化学療法プロトコール審査委員会承認：2010年12月13日 更新：2016年2月8日